



# 2050カーボンニュートラル連続セミナー

2050年カーボンニュートラル実現に向けて建築家がやるべきことは何か

2050年温室効果ガス排出量実質ゼロを昨年10月に政府が目標として掲げて以来、各分野の動きが急になっています。その実現のためにJIAの建築家が率先してやるべきことは何なのか。今こそ、環境の形成や持続可能性に関わる専門家として、共に考え、共に答えを出そうではありませんか。JIA-SDGs建築フォーラムに引き続いて、この夏を「2050年カーボンニュートラル」に向けた実践について、JIA会員の皆様の総力を結集し、集中的に考える期間にしましょう。JIA会長 六鹿正治

第5回

## 心地よさのものさし／性能と意匠の両立 施工者との協働と標準化による環境対策技術の洗練

### 2021年8月19日 (木) 18:00-20:00

本シリーズ企画に先立つJIA会員アンケート回答においても、カーボンニュートラル化への取組みが喫緊の課題であるという認識は共通しています。一方、建築家設計の住宅が全国の住宅供給に占める割合は小さなものとは言え、脱炭素に向けて注力している設計手法は多数あります。地域性・景観・微気象・生活スタイルほか、住まい手の要望に応える多様な設計手法は、脱炭素を前提に今後も残り続けることへの期待が多くありました。ハウスメーカー、ビルダーの住宅と建築家設計の住宅が対極にあるとすると、伊礼氏の「i-Works」や「OMソーラーの工務店」との協働で目指している標準化は、その中間にあり住宅供給の一つの未来であると思われました。意匠と性能の洗練、バランス。そこで試されている木製建具の意匠を大切にす高性能化や、太陽熱利用中心の再生可能エネルギー利用のお話は、第2回講師の山田貴宏氏が模索する生活スタイルの多様化に沿う設計手法と並び、脱炭素への積極的な建築家の関与として、是非とも伺いたい内容です。



#### 伊礼智 Satoshi Irei (有)伊礼智設計室 代表

1959年 沖縄県生まれ  
1982年 琉球大学理工学部建設工学科計画研究室 卒業  
1985年 東京芸術大学美術学部建築科 大学院修了  
丸谷博男+エーアンドエーを経て  
1996年 伊礼智設計室開設  
2016年～東京芸術大学美術学部建築科 非常勤講師

主な著書：

2014年 伊礼智の「小さな家」70のレシピ  
(エクスナレッジ)  
2020年 伊礼智の住宅設計作法 iii 心地よさのものさし  
(新建新聞社)

会場：オンライン／ZOOM Webinar  
定員：1000名(PC1000台)／JIA会員・会員外とも可  
参加費：無料(複数名同室視聴可)  
CPD：CPD認定プログラム (2単位)

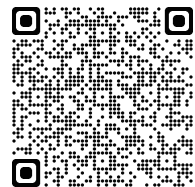
※CPD単位付与に必要なCPDIDを申込フォームに必ず記入してください

申込方法：URLをクリック又はQRコードからお申込みください

申込URL：<https://forms.gle/pcRg4YARz8RtuDq76>

※過去の回で申込済の方は重複の必要はありません

申込QRコード



<注意事項> ・ミーティング参加者名は申込者名としてフルネームとして下さい。  
例：山田花子/漢字等日本語  
・セミナーは録画しますので予めご了承下さい。  
・参加者の方の録音、録画は固くお断り致します。  
・諸事情でご視聴頂けなかった場合、主催側の当日対応はできません。  
お申込者に限り、後日配信を検討させていただきます。  
< 接 続 > 当日17:30～接続できます。直前に集中しないよう早めの接続をお願いします。

次回▶第6回：8/26(木)18:00-20:00  
講師：田辺新一氏

・第1回：7/8(木) 講師：前真之氏  
・第2回：7/15(木) 講師：山田貴宏氏  
・第3回：7/22(木) 講師：諸富徹氏  
・第4回：8/12(木) 講師：竹内昌義氏・新井優氏



The Japan Institute of Architects  
公益社団法人 日本建築家協会

主催：公益社団法人 日本建築家協会／企画・実施協力：JIA環境会議  
<問い合わせ先> 公益社団法人 日本建築家協会 本部事務局  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-3-18 JIA館4F  
E-Mail：[cns@jia.or.jp](mailto:cns@jia.or.jp) HP：<http://www.jia.or.jp>